

12月定例会 一般質問(要旨)

市議会ホームページにて一般質問の録画配信と会議録を公開しています。詳細は16ページをご覧ください。

緑風会 平畑 武 議員

市内イベントへの補助金について

(質問) 市内で行っている各種イベントの中で、本市として補助金を出しているイベントの現況と、今後の方針について問う。

(答弁) 本市では、シティセールスや観光振興を目的として、大きな集客力があるイベントの中で、市民が主体的に主催者に加わっていただくものに対し、補助金を交付している。本市が把握しているイベントの集

客数は、主催者発表で、多い順に、「すずかフェスティバル」11万2,000人、「鈴鹿げんき花火大会」10万人、「鈴鹿バルーンフェスティバル」7万5,000人、「鈴鹿さくら祭り」5万人となっている。これらの中で、本市が補助金を交付しているのは、すずかフェスティバルと鈴鹿バルーンフェスティバルのみである。来年度に向けて、市民などが組織する実行委員会が主催で、市内観光集客や経済などの発展に実績があるイベントについて、予算の範囲内で開催費の一部を負担できる制度を検討したい。

リベラル鈴鹿 水谷 進 議員

犬猫殺処分ゼロへの取り組みについて

(質問) 鈴鹿保健所管内における犬や猫の殺処分ゼロに向けての認識と取り組みについて問う。

(答弁) 鈴鹿保健所管内における平成27年度の犬猫の引き取り数は210頭であり、55%の116頭が殺処分をされた。特に猫については収容されたほとんどが殺処分されているという悲しい結果となっており、本市としても非常に深刻な社会問題

として認識している。

本市においては、三重県の計画に基づき、管轄の鈴鹿保健所と連携して犬猫の殺処分ゼロに向けて取り組んでいきたいと考えている。

対策としては、飼い主に対して、教育活動や広報活動を通じての意識向上、不妊・去勢処置の実施の推進をはじめ、動物を飼っていない人たちに対しても、命の大切さや動物の適正な取り扱いなどについて広く啓発していきたいと考えている。

その他の質問 ○幹線道路の雨水対策について

公明党 藤浪 清司 議員

市民に優しい窓口について

(質問) 繁忙期に適正な人員配置ができる窓口業務の民間委託を検討してはどうか。庁舎案内表示や窓口表示を、大きな字で色分けするなど分かりやすく改善するとともに、個人情報保護のためカウンターに仕切り板を設置すべきではないか。結婚・出産支援の一環として、ご当地絵柄入り婚姻届・出生届を導入してはどうか。

(答弁) 先進自治体を調査し、窓口業務の民間委託を含め、課題や効果を洗い出し、質の高いサービスと効率的な窓口運営に努めたい。案内表示などは、可能なところから改善に努めていく。大規模な改修工事や機構改革が行われる際に、色別表示など、市民により分かりやすい表記を考えていく。プライバシー保護の観点から、仕切り板の設置方法などの改善を検討していく。ご当地絵柄入りの届出書類は、導入に向け調査研究していく。

その他の質問 ○行財政改革アクションプランについて

自由民主党 鈴鹿市議団 野間 芳実 議員

鈴鹿川の治水対策について

(質問) 鈴鹿川の防災対策、河川改修について問う。

(答弁) 国より、「水防災意識社会再構築ビジョン」が示され、三重四川災害対応連絡会の鈴鹿川委員会では、大規模水害に対する住民意識の向上を図るための洪水浸水想定区域図や防災マップの周知、学校や地域での防災教育の積極的な実施、避難勧告等の判断・運営マニュアルを踏まえた防

災行動計画の策定などに取り組まれている。また、平成27年度からの工事で、鈴鹿川では庄野地区や井田川地区において、堤防天端の保護や堤防裏法尻の補強がほぼ完了しており、今後も弓削地区の河道掘削などを含めて工事を予定している。

本市も積極的に鈴鹿川委員会と共同して取り組むことが、本市の防災対策の向上につながるものと考えている。現在実施している対策に加えて、計画的に整備されるよう、今後も国に強く働きかけていく。

その他の質問 ○教育環境について